

# 清流だより

## <目指す生徒像>

- ① 学習に根気よく励む生徒
- ② 心豊かで、正しく判断し行動できる生徒
- ③ 健やかで、たくましい生徒
- ④ 郷土を愛し、広い視野にたてる生徒

## <市中体連春季大会 その2>

5月9日(土)・10日(日)に、市中体連春季大会の最後を飾る競技として剣道部・柔道部・陸上部の大会が行われました。

これで全ての競技の春季大会を終えましたが、どの部も春季県大会や夏の総体に向け、一層のレベルアップを目指して練習に励んでほしいと思います。

### < 剣 道 部 >



(男子団体)  
1回戦 対富士見中  
惜敗

(男子個人)  
各選手健闘するも  
入賞ならず

### < 柔 道 部 >



(男子団体) 予選リーグ  
対一中、荒砥中、  
みずき中 惜敗

(男子個人)  
各選手健闘するも  
入賞ならず

### < 陸 上 部 >



男女各選手、健闘するも  
入賞には届かず

## <5月の生徒朝礼から>

5月12日(火)に生徒朝礼が行われました。

生徒会長からは、1年生に対しての激励と生活上での留意点が伝えられ、2・3年生にはその1年生を支援していこうとの話がありました。

また、各委員会からは、JRC委員会・生活委員会・安全委員会・給食委員会の報告がありました。

そのうち、給食委員会からは「牛乳残さず飲もうキャンペーン」で良い成績を上げたクラスの表彰がありました。

牛乳を残さず飲むように取り組めたのは1年4組・2年1組～3組・3年3組・6組・7組でした。工夫された活動であり、無理せず楽しく取り組めた「牛乳残さず飲もうキャンペーン」でした。



<牛に扮した給食委員からの表彰>

※ 裏 面 へ

## ＜交通安全教室・「スケアード・ストレート」の実施＞



＜自転車同士の衝突＞



＜空中に浮いた自転車運転者＞

5月12日(火)午後に、「スケアード・ストレート」と呼ばれる内容の交通安全教室を校庭で実施しました。

この教室では、事故の現場をリアルに再現した光景を参加者が目にします。その体験をとおして「恐怖を実感し、交通安全意識を高める」というこ

とが目的です。

写真にあるように、自転車同士、自転車と自動車、の他に歩行者と自転車、歩行者と自動車、といった組み合わせでプロのスタントマンの皆さんが衝突シーンを再現してくれました。

再現とはいえ、かなりのスピードを出して自転車や自動車を走らせての衝突だったので、見ている私たちもはらはらするシーンがたくさんありました。

これが現実には街中の道路で起こるとすれば、間違いなく大けがをしたり、場合によっては死亡にいたりすると思います。

実際には、車両、特に自動車はもっとスピードを出していること、自転車に乗っていたり歩いたりする生徒はスタントマンの方と違ってケガを負わないような対応はできないこと、などが明白です。

この交通安全教室をとおして「恐怖を実感する」ことはできたと思います。あとは、「交通安全意識を高める」ことができるかどうかの問題です。

かけがえのない命をなくすことが絶対にならないように、気をつけていきたいものです。私たち職員も、自動車に乗っているときの運転ぶりについて反省させられた教室でした。

## ＜5月の奉仕団活動＞

5月の奉仕団活動が14日(木)朝に実施されました。

今回は、各学年とも屋外での作業に取り組みました。

いつも行っている天狗岩用水沿いの美化の他に、草が目立ってきたので敷地内の除草、校庭の石拾い、そして卒業式から春先の時期に目を楽しませてくれたパンジーのプランターの片付けをしました。

いずれも、日頃なかなか時間を取ってできない作業なので、ボランティアによって身の回りの環境が整えられたことに感謝したいと思います。



＜敷地内の草むしり＞



＜用水沿いの美化＞



＜パンジーの後片付け＞



＜校庭の石拾い＞